

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第51号

2007年8月

やどりき水源林ニュース

発行 社かながわ森林づくり公社県民運動課

編集 かながわ森林インストラクターの会

〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2489-2

☎0465-85-1900

URL: http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin

やどりき水源林 定例観察会のお知らせ

毎週日曜日午後1時より1~2時間の水源林をご案内する観察会をかながわ森林インストラクターの会【森の案内人】で行っております。参加希望の方は1時までに水源林ゲート前にご集合ください。費用負担等はございません。なお、夏休み期間中(7/22~8/26)の日曜日は、午前10時半からも行います。集合場所は同じです。

夏だ！ 海だ！ 山だ！ そうだ水源林に行こう



街は蒸し暑い夏本番、しかし、やどりき水源林の渓谷は、豊かな水の流れと深い緑に囲まれた別世界です。今年は台風と共に梅雨明けとなりました。例年より12日ほど遅いようです。世界的には異常気象による被害が報告され、それを聞く度に、益々森林の役割の大切さが実感されます。夏休みに入り、子供達を伴った多くの人たちがやどりき水源林を訪れています。やどりき水源林は、花の季節から、実りの秋に入ろうとしています。

巨木林ではヒグラシが鳴き、河原では未熟なミヤマアカネが羽を休め、早くも秋の気配が感じられます。



日差しを遮る溪畔林、小さな支流はしずかに流れている。杉林は爽やかな風が吹き抜ける。秋の気配を感じ、もう木々は来年の新芽の展開を始める季節になりました。



今年もモウズイカは元気に咲いた。ブッシュの白いベール、ポタンズル。タマアジサイの花とヨツスジハナカミキリは友達のように。花の少ない夏でも水源林には彩りがあります。



先月の花はしっかりマタタビの実。ジャケツイバラの実はエンドウマメを思わせる。クロモジの実はもう黒く熟した。水源林は実りの季節が近づいています。今年も豊作のようです。

今月のトピックス

- ・夏休みに入り水に親しむ家族連れで賑わっています。
- ・水生昆虫や魚陰が多い本流ではカワセミやカワガラスが獲物を狙っていました。
- ・来年の新芽の進展が始まっています。

ダンコウバイの花芽が大きくなりました。



来月の見所

- ・タマアジサイはまだ蕾が多く、これからも花が見られます
- ・今年も豊作、木の実が色づき、白いススキの穂がでる季節です。
- ・トンボや蝶など秋の昆虫が見られます。